

2025年3月27日

@ M's SQUARE



「大宮盆栽村100周年」記念展の開催について ～大宮盆栽村の歴史や魅力を紹介します～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2025年4月1日（火）より、さいたま市（市長 清水 勇人）と協力し、本店2階の地域創生スペース「M's SQUARE」にて、「大宮盆栽村100周年」記念展を開催いたしますので、お知らせします。

名品盆栽の聖地として世界的に知られる大宮盆栽村^注が1925年の開村より100年を迎えるにあたり、さいたま市ではその歴史と伝統を受け継ぐとともに、次の100年に向けたさらなる飛躍への思いを込め、各種イベントを展開するなど幅広い発信に取り組んでいます。

当行では、地元大宮の重要な文化資産である盆栽について、本店ビルでの展示など魅力発信に取り組んでまいりましたが、「大宮盆栽村100周年」を地域が一体となり盛り上げていくことを目指し、今般の記念展開催に至ったものです。

本展では、パネルやミニ盆栽等の展示や大型ディスプレイでの動画放映などを通じ、大宮盆栽村の歴史や魅力を幅広く紹介・発信いたします。

注 さいたま市北区盆栽町の大宮公園北側一帯は「大宮盆栽村」と呼ばれ、名品盆栽の聖地として知られ、日本だけでなく世界から多くの愛好家が訪れています。
大宮盆栽村は、関東大震災（1923年）で大きな被害を受けた東京の盆栽業者が、壊滅した東京を離れ、盆栽育成に適した土壌を求めてこの地へ移り住んだことが始まりです。
1925年に自治共同体として大宮盆栽村が生まれ、最盛期の1935年頃には約30の盆栽園がありました。
その後、後継者不足等の影響により盆栽園は減少しましたが、現在も各園主がこだわりの様々な盆栽を育成しています。

《「大宮盆栽村100周年」記念展の概要》

期 間	2025年4月1日（火）～13日（日） 9:00～17:00
会 場	本店ビル2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
主な内容	・ パネル展示（大宮盆栽村の歴史、盆栽の見方など） ・ ミニ盆栽の展示（ニレケヤキ、長寿梅） ・ 大型ディスプレイでの大宮盆栽村100周年PR動画放映（高橋ひかるさん出演ほか） ・ 大宮盆栽村100周年記念イベントの紹介
開催協力	さいたま市

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助
TEL (048) 641-6111（代表）

以 上